

地域活動支援交付金の活用について

人口減少・少子高齢化が進み、イベントや行事を縮小・廃止する自治会も出てきています。地域の活気が失われれば、ますます人口減少や少子高齢化も加速していき、集落消滅の危険性も高まってしまう。町では、人口減少に立ち向かい、集落の維持・存続に向けた取り組みを行う自治会を「地域活動支援交付金」により支援しています。今年度は、下記のとおり交付金のメニューを見直しましたので、地域活性化の目的に合わせ、ぜひご利用ください。※新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して取り組んでいただきますようお願いいたします。

集落活性化型

対象：自治会

集落活性化型 A

2万円 (事業費 10/10)

集落全体の繋がり・絆を深めるための取り組み（親睦会など）を行う自治会を支援します。
※役員など一部の人たちだけの取り組みとせず、できる限り自治会全体を対象とした取り組みとする。

集落活性化型 B

3万円 (事業費 10/10)

自治会の将来に向けた話し合い（座談会）を開き、集落を維持・存続させるための取り組みを行う自治会を支援します。

集落活性化型 C

5万円 (事業費 10/10)

集落を維持・存続させるための取り組みを行うにあたり、先進地視察を行い、学んだことを試行的に取り組む自治体を支援します。

NEW!

集落活性化型 A

集落活性化型 B

集落活性化型 C

ステップ ①

自治体の人たちが集まる機会を作る

ステップ ②

自治体の将来に向けた話し合いを行う

ステップ ③

先進地視察を行う

ステップ ④

学んできたことを試行的に実践する

地域創造型

対象：自治会、住民グループなど

交付限度額

20万円 (事業費 1/2)

地域資源や歴史・文化伝統行事の保存・活用、他集落や都市部との交流などによる地域活性化のための取り組みを行う団体を支援します。

交付対象事業	実施主体
①地域資源を生かした地域づくり活動 ②歴史、文化伝統行事の保存・活用に係る活動 ③都市部との交流事業、町内他地域との連携による地域活動 ④地域の防災、住民同士の支え合いに係る活動 ⑤男女共同参画の推進に係る活動	自治会、連合自治会組織、営利を目的としない住民グループ

【問合せ先】 役場企画政策課（電話 72-0332）

鶺の池公園キャンプ場、 4月24日(土)リニューアル。

Unoike Park Campfield

コロナ禍でも
楽しめる
体験がある。



リニューアル後の鶺の池公園キャンプ場(予想図)

【主なリニューアル】

- ①水道施設の改修
(飲用水の確保)
- ②シャワー室、トイレ
の改修
- ③車寄せサイトの新設
- ④民間業者へ管理委託

新型コロナウイルス感染症拡大により、「3密」を避け、新鮮な空気の下で思いきり楽しめるアウトドアに注目が集まっています。町内でも、昨年夏ごろから鶺の池公園キャンプ場に県内外から多くの人が訪れ、今までにな

い賑わいを見せました。そこで町では、キャンプサイトのほか、水道施設やトイレ・シャワーの改修を行い、利用の有料化を図ります。オープンは、4月24日です。新しく、便利に生まれ変わる鶺の池公園キャンプ場をどうぞご利用ください。

トイレ、シャワーなど水回りを一新！
安心して使えるキャンプ場に

予約はWEBかお電話で！

■予約サイト

<https://tottori-camppark.jp/unoike/>

または「鶺の池公園キャンプ場」で検索！

■予約・総合受付ダイヤル

070-2161-3315

※リニューアル後も、鶺の池周辺の町道等の通行に規制等はありませんので、今まで通りご利用ください（管理棟のトイレおよび水道水も従来通り利用できます）。なお、人通りが増えますので、通行にはくれぐれもご注意ください。